

# 男女共同参画ひろば いっぱい いっぱい

市では「富士見市男女共同参画推進条例」を制定し、性別にかかわらず、個人の能力が尊重される社会をめざして“いっぱい いっぱい”取組みを進めています。

自分らしく輝ける社会へ



問合せ／人権・市民相談課 ☎273

## 男女共同参画キーワード

### 「富士見市でパパになる！」を発行しました

母子手帳とともに配布している男性向けの子育てリーフレットを大幅にリニューアルしました。

リーフレットには、体験談をはじめ、夫婦で仲良く協力して子育てしていくためのヒントがたくさん盛り込まれています。市ホームページでも見ることができますので、ぜひ活用してください。

市ホームページ「市政・まちづくり」から「男女共同参画」でご覧いただけます。



### 子育てにはパパとママの協力が欠かせません

私たちが住んでいる埼玉県は、核家族の割合が62.2%と多く、全国2位となっています。いまだに子育ては母親がするものという考えが根強く残っていますが、育児を夫婦だけで担う家族が多いのが現状であり、母親一人が育児を担うのは大変です。子どもが成長するためには父親の存在も大きく影響します。多様な価値観を身につけ、子どもをすくすく育てるためにも、夫婦で協力することが重要です。

### 妊婦健診や両親学級に参加するパパ増加中！

妊婦健診などに付き添うと、エコーなどで我が子の成長を見ることができるほか、妻の体調や妊娠中の具体的な生活に関するアドバイスを聞くことができ、とても役立ちます。

以前は母親が対象だった妊娠時の学級も、両親学級として夫婦で参加しやすいプログラムが増えてきています。父親を対象とした学級もできはじめ、出産に向けて学べる場が増えています。市でも、「パパママ準備教室」や「初めてパパの子育てサロン」を行っています。積極的に参加して夫婦で妊娠の喜びや不安を分かち合いましょう。

### 妊娠・出産・育児を通して夫婦の絆を高めましょう！

妊娠・出産・育児は人生の中でも大きなイベントの一つです。家事分担の見直しや将来の家族計画など、お互いの考えを分かち合えるチャンスです。お互いが気持ちよく暮らせるようにちょっとしたことでも話し合うようにしましょう。

### 育児との両立で仕事の効率も上がる！

平成25年度埼玉県就労実態調査によると、中小企業では79.5%、大企業では97%もの企業が短時間勤務制度や子どもの看護休暇制度など、仕事と育児のための何らかの両立支援制度を設けています。制度はあっても業務量が多く、残業などのために育児に携われない、というパパも多いと思います。毎日定時に仕事を切り上げるのは難しくても、自分だけのリフレッシュデーを作って保育園に迎えに行くだけでも我が子と触れ合う時間が作れます。

家事や育児の役割分担を積極的に担い、今までの仕事の仕方を見直してみてください。



### 6月23日～29日は「男女共同参画週間」です

市では、男女共同参画週間に合わせて、図書とパネルの展示を行います。ぜひ気軽にお越しください。

・6月2日(火)～20日(土)

中央図書館で男女共同参画関連図書コーナーと本の貸し出し

・6月23日(火)～29日(月)

市役所1階ロビーで男女共同参画パネル展示

### 心がぐっとラクになる子育て

### 子ども シゴト 自分 ～心しなやかに自分らしく～

アンパンマンのバタ子さん役や魔法の宅急便のジジ役でおなじみの声優佐久間レイ氏にシングルマザーとして、働きながら子育てをしてきた実体験を交えながらご講演いただきます。

歌やオリジナルストーリーの朗読を交えた今までにない講演会です。ぜひお越しください。

とき／7月5日(日)

午後2時～4時(1時30分開場)

場所／鶴瀬コミュニティセンター

定員／250人(無料、申込順)

講師／佐久間レイ氏

主催／市、富士見市男女共同参画推進会議

申込み／6月1日(月)から午前9時～午後5時に

FAX または電話で

※手話通訳、保育あり(1歳～未就学児、要予約)

問合せ／

人権・市民相談課 ☎273 FAX 049-254-2000

